

事業名	事業の内容	予算額(千円)
第4次都市計画マスタープラン策定事業	総合計画や愛知県の都市計画区域マスタープランの改定、人口動向などの社会情勢の変化に対応するため、2030年を目標年次とした第4次都市計画マスタープランを策定する。	5,300
空家等対策推進事業	市内の空家などの所在や状態、所有者などを把握し、空家などの発生抑制と適切な管理および活用の促進を図るための基本的な方針を示す空家等対策計画を策定する。	5,210
都市交通計画調査推進事業	ひとと環境にやさしく持続可能な都市交通体系の構築のため、JR刈谷駅ホーム拡幅設計、刈谷駅南北連絡通路予備設計、西三河知多アクセス道路調査検討、都市交通戦略基礎調査を行う。	138,966
公共施設連絡バス停留所整備事業	公共施設連絡バス利用者の利便性の向上を図るため、バスの運行情報をリアルタイムに発信する運行情報画面を野田新町駅北口、東刈谷駅北口の各バス停に設置する。	7,100
ユニバーサルデザインタクシー購入費補助事業	親子連れ、高齢者、障害者をはじめ、誰もが快適に利用できる交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシーを購入するタクシー事業者に対して車両購入に要する費用の一部を補助する。	2,400
茶屋川公園整備事業	子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩いの場を提供するため、井ヶ谷町に茶屋川公園を整備する。	120,308
市街地整備調査推進事業	市街地開発の事業化を促進し、持続可能なまちづくりを推進するため、小垣江町北部地区の整備に向けた調査・検討を行う。	1,700
銀座AB地区整備事業	中心市街地としてふさわしい土地の高度有効利用を図るため、商業施設や社会福祉施設、住宅などが複合した施設を整備する民間事業者に対して支援する。	191,200
刈谷駅北地区整備事業	多彩な駅前機能の充実を図り、活気とにぎわいの創出、まちなか居住の推進、定住人口の増加を図るため、市有地を活用し、商業施設や住宅、観光案内所などが複合した施設を整備する民間事業者に対して支援する。	123,200
刈谷市駅前市街地再開発事業	まちなか居住の積極的な促進や機能的で利便性の高い拠点形成のため、市街地再開発などによる都市基盤の再生・整備により、景観にも配慮した快適な都市空間を創出する。	10,000
準用河川草野川改修事業	浸水被害の解消を図るため草野川の河川改修を行い、魚類、昆虫類など自然との触れ合いを可能とする空間を創造する。	234,565
土地区画整理事業	公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、健全な市街地を造成するため、刈谷小垣江駅東部、刈谷野田北部土地区画整理事業を行う。	851,364
公共下水道事業	生活排水を適切に排除し、快適な生活環境を確保するとともに、川や海などの水質を保全し、自然環境を守る。また、雨水を速やかに排除し、浸水被害から住民の安全を確保する。	6,251,619

(2)「教育文化分野」～生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

事業名	事業の内容	予算額(千円)
歴史博物館開館等準備事業	刈谷の歴史や文化財について市民が学ぶことのできる歴史博物館を開館し、広く一般に公開する。平成31年3月下旬に開館記念式典やオープニングイベントを実施する。	21,165
歴史博物館企画展開催事業	歴史や文化財に触れる機会を提供するため、企画展を開催し、刈谷やその周辺の地域の歴史を紹介するほか、さまざまな歴史資料を展示する。	8,799
世界を変える美しい本・怪談えほん展開催事業、トヨタモーター展開催事業、深堀隆介展開催事業	質の高い美術や展示物に触れる機会を提供するため、著名な美術家の展覧会などを開催する。	52,963
夢と学びの科学体験館特別企画展開催事業	子どもたちを中心に広く科学の楽しさに触れる機会を創出し、次代を担う人材を育成するため、春、夏、冬の学校などの長期休業期間を中心に、科学などに関連した体験展示や魅力的なプラネタリウム番組の投映などを行う。	22,500

平成30年度予算の概要

本年度は、引き続き、市民生活の安心安全に関する施策に重点を置きながら、本市が未来に向けて発展していくための都市基盤の整備に関する施策に重点を置いています。

●歳入

一般会計の歳入については、歳入の根幹をなす市税が358億2,369万6千円で、前年度当初予算と比較して、7.5%の増を見込んでいます。

●歳出

構成比で最も大きな割合を占めているのは、子育て支援、高齢者福祉、障害者福祉を中心とした民生費で、32.0%の192億100万7千円です。ついで、教育費が、22.8%の136億3,823万3千円、次に土木費で、17.1%の102億7,285万2千円となっています。なお、歳出に占める投資的経費*の割合は、21.3%です。

当初予算	一般会計	599億1,000万円
	特別会計	229億669万5千円
	企業会計	101億6,917万5千円
	合計	929億8,587万円

*道路、公園、学校など社会資本の整備に関する経費で普通建設事業費、災害復旧事業費など



(1)「都市環境分野」～都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

事業名	事業の内容	予算額(千円)
青山斎園施設管理事業	青山斎園の管理運営を適正に行うとともに、市民の需要に対応できる環境を整えるため、青山斎園霊堂の2階に納骨壇を増設する。	105,194
住宅用地球温暖化対策設備設置費補助事業	地球温暖化対策の一環として、市民が行う創・省・蓄エネルギーの取組を積極的に支援するため、蓄電システムや充電システムなど住宅用地球温暖化対策設備の設置費の一部を補助する。	60,500
路上喫煙防止事業	安心安全で快適な生活環境を確保するため、路上喫煙禁止区域を指定し路上喫煙を防止する。	6,922
廃棄物処理事業	リサイクル率の向上および不燃物埋立場の延命化を図るため、新たに陶器・ガラス類を資源として再利用する。	11,238
市道01-4号線他道路新設改良事業(西境町ほか)	歩行者の安全と円滑な交通を確保するため、既存道路の拡幅整備や、県道岡崎豊明線から主要地方道名古屋岡崎線までの道路整備を行う。	743,034
市道01-40号線他道路新設改良事業(逢妻町ほか)	慢性的な交通渋滞を緩和し、市街地に流入する通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備する。	312,910
市道01-41号線他道路新設改良事業(東境町)	産業の生産性向上、交通渋滞の緩和、周辺地域の活性化、観光振興や防災機能の強化を図るため、スマートインターチェンジの整備に伴い必要となる周辺道路を整備する。	487,286
市道02-31号線他道路新設改良事業(半城土町ほか)	企業立地の促進を図るため、依佐美地区工業用地の造成に伴い必要となる周辺道路を整備する。	1,000
市道2-485号線他道路新設改良事業(銀座ほか)	歩行者の安全確保と地域の住環境の向上を図るため、道路の拡幅と歩道の設置工事を行う。	13,900
市道2-496号線他道路新設改良事業(銀座ほか)	歩行者の安全確保と地域の住環境の向上を図るため、電線類を地中に埋設するとともに、道路の拡幅と歩道の設置工事を行う。	126,137
歩道整備事業	誰もが歩きやすい安心で安全な歩道空間を形成するため、既存の歩道を見直し、段差などを解消する整備工事を行う。	22,000
都市計画道路7・4・555刈谷駅前線道路新設改良事業(相生町ほか)	刈谷駅北口周辺における自動車交通の円滑化および安全性の向上を図るとともに、安心で安全な歩行空間の確保と、まちづくりと一体となった新たなにぎわい空間を創出するため、刈谷駅北口のシンボルロードづくりを進める。	347,547
市営住宅長寿命化整備事業	入居者の居住上の安全性を高めるため、老朽化した市営下重原住宅の一部建替えや耐震補強などを行う。平成30年度は既設1棟の増築工事および耐震補強等改修工事を行う。	483,519